

SUMCO株主通信

第19期 中間期 2017年1月1日～2017年6月30日



● INDEX

- 01 ごあいさつ
- 02 連結業績ハイライト
- 03 特集：300mm/200mmシリコンウェーハの需要動向
- 05 市場環境と業績見通し
- 06 会社情報・株式情報・株主メモ

未来を創造する技術を育てています

ごあいさつ

株主の皆様には日頃から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2017年上期(1-6月期)の半導体用シリコンウェーハ市場は、スマートフォンの高機能化の進展や通信量の飛躍的な増加によるデータセンター向け需要拡大に牽引され、300mmウェーハは、生産が需要に追いつかない状況が続きました。200mm以下の小口径ウェーハについても、自動車向けや産業向けに加えて、IoT向け需要が浸透し、300mmウェーハ同様に需給がひっ迫し始めました。

当社主力製品の300mmウェーハ需要は、今後とも継続的に伸長するとともに、高精度ウェーハへの置き換えが同時に進行いたします。この結果、当社が高いシェアを有する最先端半導体用高精度ウェーハ市場は、サプライヤーの数も限られておりますことから、ますます需給がひっ迫すると予想しています。

このような状況下、当社は、市場シェアの高い最先端半導体用高精度ウェーハの供給責任を果たすため、顧客との長期販売契約に基づき、2019年上期を目処に月産11万枚の増強投資を自己資金にて実施することを決定いたしました。

また、当社グループは、「SUMCOビジョン」の方針に基づき、引き続き最先端技術開発の推進による製品の差別化を図り、顧客でのプレゼンスを高めるとともに、生産性向上および価格適正化により更なる業績の改善を図ってまいります。

2017年12月期の中間配当につきましては、当期における利益水準、将来の見通し、設備投資に係る資金需要および内部留保の状況等を総合的に勘案し、1株当たり10円と決定いたしましたのでご報告します。

今後とも倍旧のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 会長兼CEO 橋本 眞幸

株主の皆様には平素より当社へのご理解とご支援を戴き厚く御礼申し上げます。

当上期の業績は、300mm・200mmのウェーハ数量の増加、300mmウェーハの値戻しなどにより、円高の進展にもかかわらず前年同期比で増収増益を達成しました。

現在、半導体用シリコンウェーハ市場は、300mm・200mmウェーハを中心に需給ひっ迫の状況が続いており、フル生産の状況となっております。価格値戻しの改善効果も加え、第3四半期の業績は、第2四半期から更に改善するものと予想しております。

このような市場環境のもと、今後とも伸長するウェーハの成長需要を適確にとらえ、一層収益に貢献できるように、先端技術開発や高精度化対応投資による技術力の向上と生産力の強化に努めてまいります。

また、顧客需要旺盛な中、生産・操業面では、歩留改善・生産性向上を図りつつ、安定した生産に注力し、一層の利益をあげるよう努力してまいります。

当社の財務体質は着実に改善しており、3年半前の2013年末時点と現状を比較しますと自己資本比率は34%から44%に向上し、グロスD/Eレシオは1.4倍から0.8倍へと大きく改善してまいりました。

今後も収益力を高め、着実に利益を積み上げていくことで、中期目標としております自己資本比率50%以上、グロスD/Eレシオ0.5倍以下の財務体質の早期達成を目指してまいります。

今後も引き続き皆様のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

代表取締役 社長兼COO 瀧井 道治



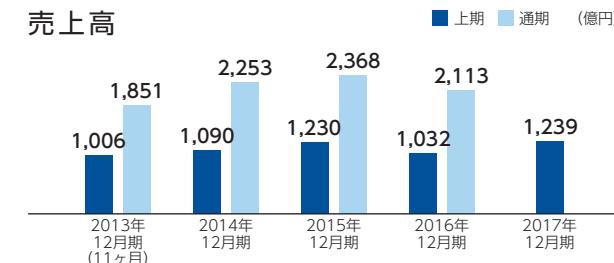
代表取締役 会長兼CEO 橋本 眞幸

代表取締役 社長兼COO 瀧井 道治

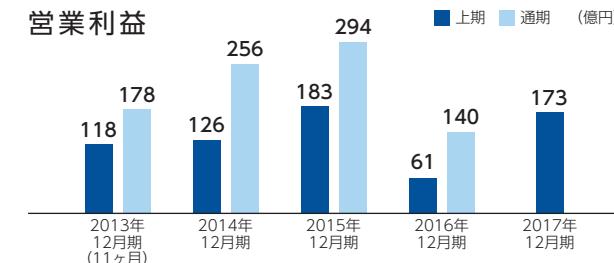
連結業績 ハイライト

(注)日本会計基準。グラフ中の数字は億円未満切り捨て。

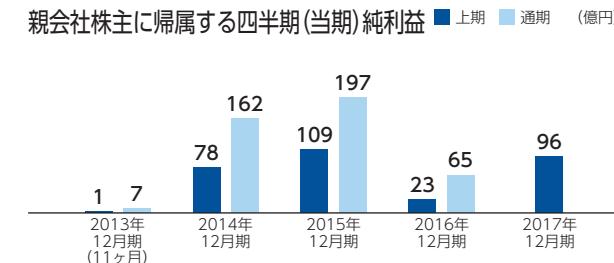
売上高



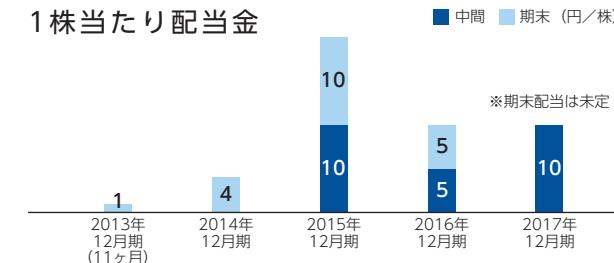
営業利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



1株当たり配当金



1. 技術で世界一の会社
2. 景気下降局面でも赤字にならない会社

3. 社員が生き生きとした利益マインドの高い会社
4. 海外市場に強い会社

当社主力製品の300mmシリコンウェーハと足許で需要が急増している200mmシリコンウェーハの需要動向についてご紹介します。

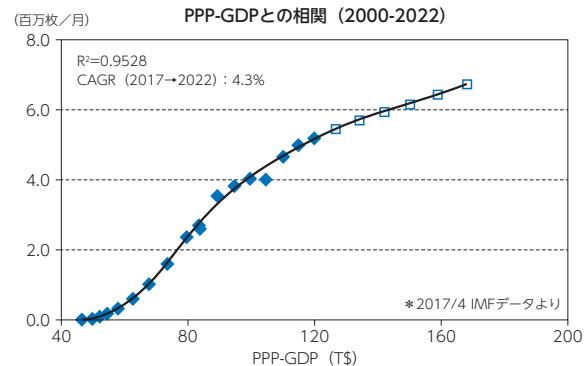
300mmウェーハの成長は、過去のトレンドを見ると購買力平価GDP (PPP-GDP) と強い相関があります。

市場は、スマートフォンとデータセンター向け需要に牽引され、ますます需要が伸長すると予想しています。(図1)

スマートフォン1台当たりの300mmウェーハ消費量は、メモリー容量の増加、各種アプリを快適に動かす高性能ロジックの機能拡大や、デュアル・カメラの搭載に伴い、今後も伸長します。(図2)

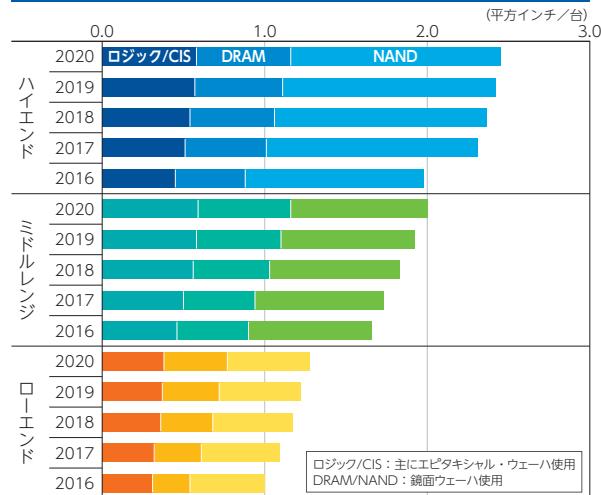
また、写真・動画・健康関連の情報など、膨大な情報がインターネットを通じてデータセンターに保存される時代になりました。今後は、データセンター向け需要が市場を牽引すると予想しています。(図3)

図1 300mmウェーハ需要予測 (PPP-GDPベース)



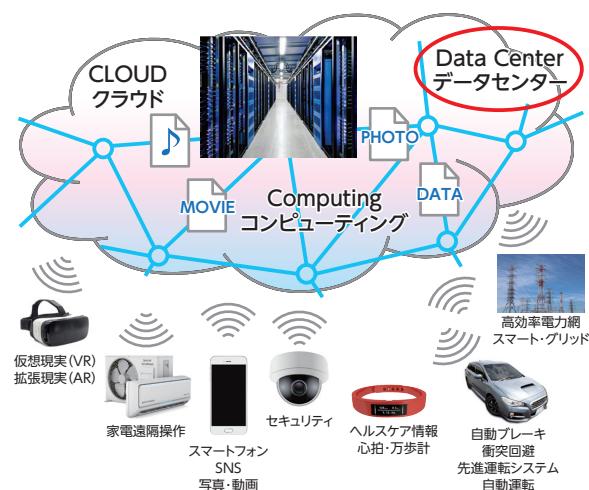
【出典：各種情報よりSUMCO推定】

図2 スマートフォン1台当たりの300mmウェーハ消費量



【出典：各種情報よりSUMCO推定】

図3 さまざまなモノがインターネットにつながるIoT (Internet of Things)



200mmウェーハは、パワー半導体、アナログ、マイコン、ロジックなど、さまざまな半導体に使用されています。

その需要は、2015年4Q (10-12月) を底に需要回復傾向が続いていました。そして、2017年2Qには、世界の生産能力を上回るほど需要が急増し、300mmウェーハ同様に、需給がひっ迫する状況になりました。(図4)

自動車向けは、クルマの電装化率アップ、自動ブレーキや車線キープ機能など、ADAS (先進運転支援システム) 搭載車や準自動運転車の増加に伴い、今後も需要拡大が続く見込みです。

また、産業向けも、スマート工場、スマートシティー、産業機械の自動化などにより、堅調な需要拡大が続くと予想しています。

更に、さまざまなモノがインターネットにつながるIoT向けは、車載・産業・民生・通信など複数の分野において、つながる機器の爆発的な増加に伴い、今後ますます伸長すると期待されています。

以上のように、200mmウェーハは、今後も堅調に需要拡大が続く見込みです。供給はそれほど増えないと予想しているため、今後も需給のひっ迫状況が続くと見込んでおります。(図5)

図4 200mmウェーハ需要と供給

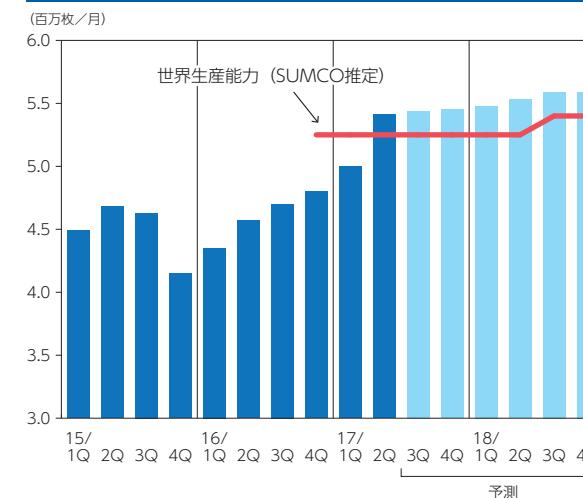
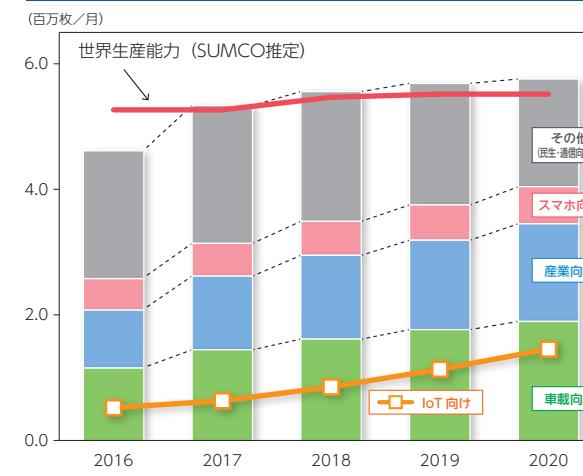


図5 200mmウェーハ需要予測 (用途別)



【出典：各種情報よりSUMCO推定】

市場環境と業績見通し

17年上期
(1-6月)
市場環境

当上期の半導体用シリコンウェーハ市場は、旺盛な半導体需要に支えられ、各口径ともに更に需要が拡大しました。

300mmウェーハは、引き続きスマートフォンの高機能化やデータセンター向けが需要を牽引しました。200mm以下の小口径ウェーハについても、自動車・産業・IoT向け需要を主体に好調に推移し、特に200mmウェーハは第2四半期から需要が急増し、300mmウェーハに続いて供給不足が顕著になりました。

17年上期
(1-6月)
事業成績

このような環境のもと、当社グループでは、「SUMCOビジョン」の方針に基づき、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により顧客でのプレゼンスを高めるとともに、需給ひっ迫状況下での生産性の向上、および、価格適正化による損益の改善に努めてまいりました。

この結果、当上期の当社グループの業績は、売上高1,239億円、営業利益173億円、経常利益137億円、親会社株主に帰属する四半期純利益96億円となりました。

この営業利益を昨年同期と比較すると、下左図の通り、円高や数量増に伴うコスト上昇はありましたが、主に販売数量の増加や価格改善により販売・生産関係が増益要因になったことから、前年同期比112億円の増益となりました。

今後の見通し
17年3Q累計
(1-9月)

7-9月の半導体用シリコンウェーハ市場は、強い半導体需要のもと、各口径とも一段と需給がひっ迫すると想定しています。

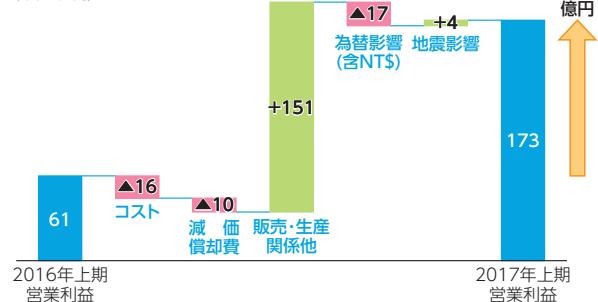
2017年度3Q累計(1-9月)の業績見通しについては、3Qの為替レートを110円/ドル(累計で111.8円/ドル)とし、下表の通り、前年同期比で増収・増益を予想しています。

営業利益増減分析(2016年上期→2017年上期)

(単位:億円)

	2016年上期	2017年上期	増減
売上高	1,032	1,239	+207
営業利益	61	173	+112
為替(円/ドル)	114.6	112.8	▲1.8

(単位:億円)



2017年度3Q累計(1-9月)連結業績予想

項目	2016年3Q累計実績(1-9月)	2017年3Q累計予想(1-9月)	増減額
売上高 (億円)	1,554	1,899	+345
営業利益 (億円)	85	278	+193
経常利益 (億円)	56	232	+176
親会社株主に帰属する四半期純利益 (億円)	34	161	+127
1株当たり四半期純利益 (円)	11.7	54.9	+43.2
為替レート (円/ドル)	110.7	111.8	+1.1

注)業績予想等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報、および、合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因より大きく異なる可能性があります。

会社情報

会社概要(2017年6月末現在)	
商号	株式会社SUMCO
本社	〒105-8634 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館 Tel: 03-5444-0808 http://www.sumcosi.com/
設立年月日	1999年7月30日
資本金	138,718百万円
従業員数	連結7,582名 単体3,551名
IRお問い合わせ先	広報・IR室: 03-5444-3915

取締役(2017年3月29日現在)	
代表取締役 会長兼CEO	橋本 眞 幸
代表取締役 社長兼COO	瀧井 道 治
代表取締役 副社長	遠藤 晴 充
取締役 副社長	降屋 久
専務執行役員	平本 一 男
常務執行役員	井上 文 夫
取締役(監査等委員)	吉川 博 片濱 久 田中 等* 三富 正博* 太田 信一郎* 中西 孝平*

* 社外取締役(独立役員)

株式情報

株式情報(2017年6月末現在)	
発行可能株式総数	804,000,000株
発行済株式総数	293,285,539株
総株主数	50,764名
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	Tel: 0120-782-031(フリーダイヤル)
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

株主メモ



第19期中間期株主通信

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会議決権行使株主確定日 毎年12月31日
配当金支払株主確定日	期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告とし、当社のホームページ(http://www.sumcosi.com/)に掲載いたします。 ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告いたします。
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部(証券コード:3436)

ホームページのご案内

当社は多くの株主・投資家の皆様にご利用いただけるよう、ホームページの充実を図っております。決算関係資料やニュースリリースなどのほか、当社が製造するシリコンウェーハについての情報なども掲載しております。ぜひご利用ください。

SUMCOホームページ <http://www.sumcosi.com/>

■ 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

- 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお手続きおよびご照会は、口座のある証券会社にてお願いいたします。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

■ 単元未満株式の買取請求について

単元(100株)未満株式の買取請求につきましては、株主様口座のある証券会社にお申し出ください。
(証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。)

For All Innovation

半導体の進化が世の中を変える

時代を変え、風景を変え、あなたと私のこれからを変える

次の100年、半導体でどう変わるだろうか

シリコンウェーハは半導体テクノロジーの根源

半導体の進化が未来を創る

SUMCO

株式会社SUMCO

〒105-8634 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館

Tel: 03-5444-0808

<http://www.sumcosi.com/>

見直しに関する注意事項

本資料に記載された予測・予想・見込み・その他の将来情報および将来推定は、現時点当社が利用可能な情報および一定の前提または仮定(当社の主観的判断に基づくものを含みます。)に基づくものです。

実際の業績などは、国内外の経済情勢、半導体市況、為替動向、その他のリスク要因により、本資料に記載された将来情報および将来推定と大きく異なる可能性があります。



環境保護のために、
大豆インクを
使用しております。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。